

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスすずな		
○保護者評価実施期間	令和8年 8月 11日 ～ 令和8年 8月 25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17 (回答者数)	14
○従業者評価実施期間	令和8年 8月 11日 ～ 令和8年 8月 25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 8月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様と保護者様のニーズや課題を分析し、特性に応じた支援を行っている。保護者様からの満足度も高評価を頂いている。	一日の活動の様子を連絡帳以外に口答でも詳しく伝え、保護者様と共通認識が出来るようにしている。定期的に行われるモニタリング以外にも、保護者様から気になる様子、相談事がある時は、電話でのやり取り、面談も行い不安を解消できるよう配慮している。	今後も継続して行う。 これまで以上に、集団活動を通して成長に繋がる活動、関係機関との連携などコミュニケーション能力を高める活動を行います。
2	職員間の連携がしっかりとれている。風通しが良い。お子様の小さい変化を見逃さず常に共有し記録に残し、日頃の支援に活かしている。	定期的ケース会議を行い、子供の課題を分析しながら計画書を作成している。 安全計画を基に、計画に沿った避難訓練、感染症や防犯なども職員間で訓練を行っている。	職員のスキルアップを図れるよう、研修や講習に積極的に参加し、専門性を高めます。 定期的な訓練や研修は継続します。
3	お子様の特性や成長に合った活動をしている。季節のイベントや様々な活動に於いても固定化しないよう工夫をしている。	お子様に合わせた活動プログラムを考え行っている。保護者様には普段の活動の様子をHPだけではなく、毎月「つながり通信」情報誌を発行し、写真も掲載しながら保護者様にわかりやすくお伝えしている。	様々なイベントに参加できるよう地域交流を増やしていく。新しい視点からの交流を図れるよう関係機関と連携共有を行う。 今後もお子様の要望に応えられるよう、定期的にアンケートをとり実践していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族レクリエーションはまだ行えていない。	保護者様の仕事の状況など、特定日に絞る事が難しい為。	特定日を1日に決めず、何日かに分けて設定し参加人数が少人数であっても開催できるようにする。
2	放課後児童クラブでの活動は行なえているが、地域の子供達との交流の機会は設けていない。	利用者の特性から、他の子供達との交流が難しい為。	今後は関りが持てる利用者を対象に、交流を図れるよう機会を設けます。 子供だけではなく、地域の介護施設にも交流の輪を広げて行きます。
3	保護者会など、保護者同士の交流の機会は設けていない。	家族レクリエーション同様、保護者様の仕事の状況など、特定日に絞る事が難しい状況だった為。	特定日を1日に決めず、何日かに分けて設定し参加人数が少人数であっても開催できるようにする。